

ノンプログラミング!で自由にアクセス

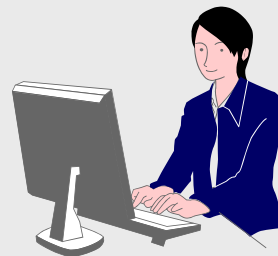
今までは…

ちょっとデータ変更するにもプログラムが必要
保守はクラウドとオンプレミスそれぞれの知識
が必要な大変な作業でした



これからは…

DataSpiderでノンプログラミングアクセス
保守もオンプレミス連動も楽々です



例えば
こんな事が
出来ます

- ✓ データバックアップを社内RDBに保存する事ができます
- ✓ オンプレミスのアプリケーションとのデータ連携が容易に実現できます
- ✓ 大量のテストデータを容易に作成する事ができます
- ✓ データを抽出・加工してレポートを作成する事ができます

Google App Engine™ (GAE)データストアとDataSpider®を連携 データの読み取り・書き込み・削除を行います

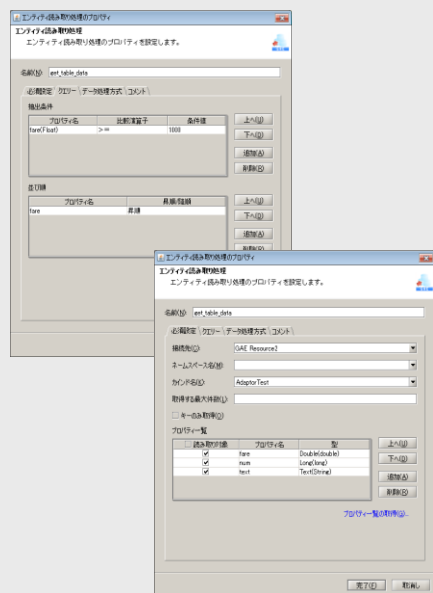
データ読み取り

指定した抽出条件・並び順・スキーマでGAEデータストアのデータを読み取り、結果データに出力します。

バッチ読み取りによる迅速な抽出が可能です。

スキーマ定義の自動取得が可能です。

キーのみ取得機能も用意。課金を抑えます。



データ書き込み

指定したスキーマで入力データをGAEデータストアに新規登録又は削除・挿入します。

バッチ書き込みによる迅速な更新が可能です。

スキーマ定義の自動取得が可能です。

エンティティグループの作成・インデックス不要のプロパティ指定も可能です。

書き込みに失敗したデータを結果データに出力する事ができます。

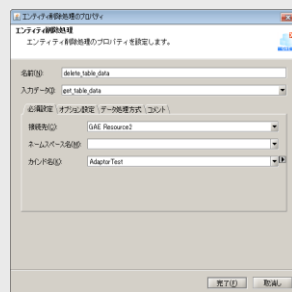


データ削除

GAEデータストアから入力データのキーに対応するデータを削除します。

バッチ削除による迅速な削除が可能です。

削除に失敗したデータを結果データに出力する事ができます。



機能詳細

Key/Value型のGAEデータストアながら、条件を指定した抽出・新規登録・上書き・削除とDBアダプタとしての一通りの機能を持ちます。

GAEデータストアへの接続設定をグローバルリソースに登録して再利用する事ができます。

読み取りアダプタにて取得したキーを他のGAEアダプタに渡す事で多彩なDB操作(エンティティグループ作成・疑似的なJOIN等)が可能です。

GAEデータストアの全てのデータ型について読み取り・書き込みが可能のため、完全な形でのDBコピーが可能です(一部データ型についてはbyte配列型での読み取り・書き込みとなります)。

PSP処理・大容量データ処理に対応しており、大量のデータ操作も問題なく実行できます。

データストア操作を複数回に分けて実行する事で、GAEのCPU利用時間制限(以前は30秒・現在は60秒)を回避しています。

トランザクションには対応していません。DB操作に失敗した際のリトライ機構と更新に失敗したデータを結果データ出力する機能を持ちます。

スキーマ定義の自動取得は、GAEデータストアの統計情報より行っています(統計情報は1日毎の更新のため、内容が古い可能性があります)。

DataSpiderからGAEのRemoteAPIを利用して直接GAEデータストアにアクセスしています。クライアント側の特別な設定は不要です。

動作環境

- DataSpiderServista 4.0以降
- インターネット接続環境
- Google App Engine™ アプリケーションの設定 (Java remoteAPI有効化)

開発元

株式会社 ティー・シー・エフ

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-2-4 PMO神田岩本町Ⅱ 5F

TEL. 03-6240-9323 FAX. 03-6240-9326

Mail: dataspider@tcf-corp.com

ホームページ: <http://www.tcf-corp.com/>



※DataSpider® 開発元: 株式会社セゾン情報システムズ
※記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。